

1～3歳のお子さん

さあ、「おしゃまん」「やんちゃくん」を相手にドタバタ子育て突入です。

子どもの成長カレンダー

	1歳6か月	1歳9か月
<b>全身運動</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ですぐに歩く。</li> <li>後ずさりができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>しゃがんで遊ぶ。</li> <li>ひとりで一段ずつ足を揃えながら階段を上がる。</li> </ul>
<b>手指の動き</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>殴り書きができるようになる。</li> <li>2個の積木で塔を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コップで上手に飲む。</li> <li>あまりこぼさずスプーンを使う。</li> </ul>
<b>言葉</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ママ」「ブーブー」等意味のある言葉をいくつか話す。</li> <li>絵本の中の犬や猫等を指差して選べる。</li> <li>ミニカーを走らせたり、人形を抱いたり、食べるつもり等のふり遊びをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の鼻、口、目、耳を指差す。</li> <li>「ちょうだい」「したい」等言葉を使って要求する。</li> <li>言葉の数が増えてくる。</li> </ul>
<b>人間関係</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>名前を呼ばれると「ハイ」と答える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>母親等大人の仕事の真似をする。</li> <li>泣いている子の顔を撫でるなどの思いやりが芽生える。</li> </ul>
<b>親と子のきずなワンポイントアドバイス</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事故に気をつけましょう。</li> <li>○1歳頃になると、手づかみで食事やおやつを盛んに食べるようになります。少し汚れますが前歯で噛み取らせて一口で食べられる量を覚えさせましょう。</li> <li>○マンマ等の言葉が始めます。お話をしましょう。</li> <li>○一緒に絵本等を見て遊びましょう。</li> <li>○うまくできたとき誉めてあげ、やる気を育てましょう。</li> <li>○親子のふれあいの時間を持つよう、忙しい等の理由でテレビやビデオを長時間見せるのはやめましょう。</li> <li>○乳歯の前歯が生え揃い、奥歯が生えてきて、虫歯ができやすくなります。機嫌の良いときに歯磨きの練習を始めましょう。</li> <li>○長時間に渡り、おしゃぶりを使用すると歯並びや噛み合わせが悪くなる場合があります。またおしゃぶりをくわえていると、お母さん・お父さんが声をかけたり、赤ちゃんが声を出す機会が減り、赤ちゃんとのコミュニケーションも少なくなります。おしゃぶりは早めに卒業しましょう。また歯並びや口・唇の形が心配な場合には、早めに歯科医等の専門家に相談するようにしましょう。</li> </ul>	
<b>予防接種</b> ※予防接種詳細は44～47ページ	<p>ヒブ</p> <p>小児用肺炎球菌 四種混合</p> <p>麻しん・風しん</p> <p>健康診査</p> <p>歯科健康診査 (1歳6か月になったらできるだけ早めに受けましょう)</p> <p>親子歯科健診</p> <p>フッ化物塗布</p>	
<b>健康診査</b>	<p>健康診査</p> <p>視聴覚健康診査</p> <p>歯科健康診査</p>	

この時期は、常に自立と甘えの間を揺れ動く不安定期でもあります。スキンシップに言葉による愛情表現も加えて、楽しい親子の関係をつくっていきましょう。

自然と遊ぼう

○公園や庭で出会う虫や小動物は、子どもにとって興味引かれるものです。「気持ちが悪い」などと言わないで子どもと一緒にじっくり観察してみましょう。

○子どもの気づかないことを声に出して言っておけると、更に深い観察力が育ってきます。ただし、あまり学問的なことを教えようとすると逆効果。ここでは見たまま口に出すことが大切です。



コチョコチョ

～くすぐたいけれど止められない、全身くすぐりっこ～

○「いくよ、いくよ」と構えて期待感を高めることにより、くすぐられた時の楽しさが倍増します。頭の先から足の裏までダイナミックに全身をくすぐります。「くすぐる人」「くすぐられる人」の役を交代して遊びます。「関わられる」だけの受身の遊びから「関わる一関わられる」という相互関係のある遊びへと発展します。



遊び

※予防接種の詳細については44～47ページをご参照ください。健康診査（乳幼児健康診査）については16ページをご参照ください。

のびのび子育て8か条

- 自己主張や反抗は当たり前。ひとりでやりたい意欲を大切にあげましょう。
- 身体を使って遊びましょう。戸外に出かけましょう。

- 食事・排泄・寝起き等生活習慣のしつけをそろそろ始めましょう。
- 誉め上手、叱り上手になりましょう。

- 発達には個人差があります。焦らず、慌てず、成長を見守って。
- 困ったときは、一人で悩まずに相談しましょう。

- スキンシップやお話することは大切です。
- 育児支援サービスや育児の輪を積極的に利用しましょう。

	2歳	2歳6か月	3歳
<b>全身運動</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボールを蹴る。</li> <li>転ばないで上手に走る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上手投げでボールを投げる。</li> <li>その場でジャンプする。</li> <li>足を交互に出して階段を上がる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一瞬片足で立つ。</li> </ul>
<b>手指の動き</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1枚ずつページをめくる。</li> <li>円を真似て書く（閉じていなくても良い）。</li> <li>積木で汽車等の形を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交差した2本又はそれ以上の線を書く。</li> <li>靴を履く。</li> <li>大人のように指でクレヨンを持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>垂直又は水平線を真似て書く。</li> <li>ボタンを外す。</li> <li>手を洗って拭く。</li> <li>ハサミで紙を切れるようになる。</li> </ul>
<b>言葉</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ババ、会社」など二語文で話す。</li> <li>「駄目」「違う」などの否定表現を使う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「これなあに」という質問が増える。</li> <li>年齢が二つということが分かる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>たくさん、少しが分かる。</li> <li>こっこ遊びが長続きする。</li> </ul>
<b>人間関係</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真を見て自分の顔を指差す。</li> <li>鏡に映った自分の顔が自分だと分かる。</li> <li>自分の物、友達のを区別する。</li> <li>「自分です」など自己主張が強まる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>順番が分かる。</li> <li>砂場等同じ場所でもそれぞれに遊ぶ（平行遊び）ことが多い。</li> <li>物を何かに見立てて遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>離れている友だちを呼びに行く。</li> <li>遊び等「一緒にしよう」と言うことができる。</li> </ul>
<b>親と子のきずなワンポイントアドバイス</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○なるべく外遊び、友だちとの遊びの機会を持ち、危険の無い場所で自由に遊ばせてあげましょう。</li> <li>○怖いことで泣いた時等、抱っこ等して優しく受け入れ、慰めてあげましょう。</li> <li>○早寝・早起きや規則正しい食事等生活リズムを整えましょう。</li> <li>○スプーンでは、まだこぼしますが、汚しても良いようにして自分でやらせてあげましょう。</li> <li>○クレヨン等で殴り書きを楽しんだり、積木やブロックでも遊ぶようになります。</li> <li>○オムツをとる練習は排泄のサインを見ながら焦らず、ゆっくり始め、叱らないようにしましょう。</li> <li>○歯磨きは小さい時からの習慣づけが重要です。食後は家族みんなで歯磨きをして、仕上げ磨きができる工夫をしましょう。</li> </ul>		
<b>予防接種</b> ※予防接種詳細は44～47ページ	<p>健康診査</p> <p>視聴覚健康診査</p> <p>歯科健康診査</p>		

グチャグチャヌルヌルを楽しんで

子どもは水溜りや泥んこ等のグチャグチャヌルヌルが大好きです。必ずそばで見守ってあげましょう。



はこんではこんで

～いろいろ運んでお手伝い～

○いろいろな物を運ぶのが楽しい時期です。ちょっと重たい物、そっと運ばなくてはならない物などいろいろ運んでみましょう。

○子どものサイズに合ったかごやトレイ等を利用します。



お風呂で一緒に遊ぼう

～石鹸でブクブク～

石鹸で遊ぶようになるとお風呂場にある液体の洗剤全てが目がいくようになります。有毒な物は手の届かないところに置くなど注意が必要です。滑りやすくなるので転倒にも気をつけて！！

